

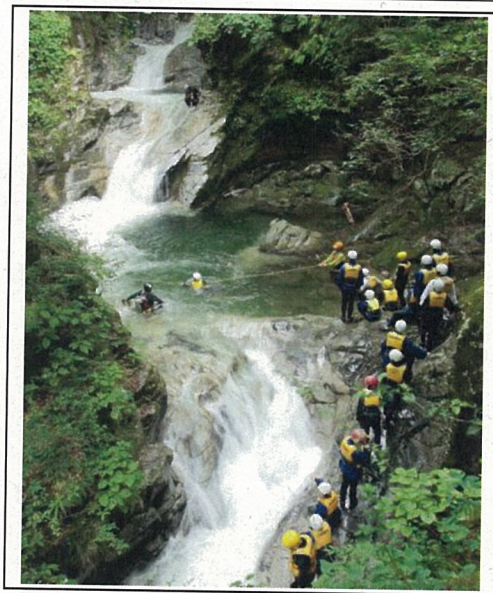
平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	虻川渓谷満喫事業
事業主体 (連絡先)	豊丘村 総務課 企画財政係 (0265-35-9050)
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業 (特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	<del>845,000円</del> (うち支援金: 840,000円) 853,905

事業内容

日本最大級のポットホールや大明神淵の滝などを有し、美しい景観をもつ「虻川渓谷」を、豊丘村の誇る観光資源として、広く一般にPRすることを目的として、次の事業を行った。

- ① 虻川渓谷シャワークライミング体験会の開催 (21年8月9日)
- ② プロの写真家による四季の虻川渓谷の写真撮影、虻川渓谷パンフレットの作成、虻川渓谷をテーマとしたホームページの作成



自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

- ・シャワークライミング体験には、遠くは豊橋市・名古屋市からも参加者があり、エコツーリズムが注目される中で、自然体験等観光人口の拡大、都市との交流人口の増大、村の経済の活性化が図られた。
- ・シャワークライミング体験には家族連れも多く参加しており、親子で滝つぼに飛び込んだりという共通の自然体験を通じて、元気で健全な青少年の育成が図られた。また、豊丘村の観光部門を担当しているNPO法人だいちの若手職員や村内の若者も参加し、今後のインストラクター養成により若者の雇用創出にもつながる見込みである。
- ・パンフレット、ホームページの媒体を通じて新たな観光資源としての虻川渓谷の魅力を広く県内外へ発信することで、豊丘村のさらなるPRが図られた。

【目標・ねらい】

- 日本最大級のポットホールを有しているが、一般の認知度がまだ低い“虻川渓谷”を広く世間にPRすることにより、都市との交流人口の拡大、健全な青少年の育成、若者の雇用創出を図る。

自己評価 (目標達成率) 【A】